

事業者向け

児童発達支援自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、 工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員10名に対し、 指導訓練室が40㎡以上確保できているか	6			・今後も活動スペースを十分に保ち、危険の無いように配慮していきます。
	2	職員の配置数は適切であるか	6			・人員配置基準を遵守しております。
	3	事業所の設備等について、こどもが怪我をしないよう適切に配慮がされているか	5	1		・環境整備を心がけております。清掃を1日2回実施し、消毒・運動用具や玩具の点検を行っております。 ・柵の位置などの配置を安全で使いやすいように考えている。
	4	設備等へ安全を配慮した措置がなされているか？（電灯やガラスの飛散防止・柱へ衝撃吸収材の取付・階段手摺など）	5	1		・設備の安全性を配慮しております。
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6			・全職員が参画するよう努めます。
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意見等を把握し、業務改善につなげているか	6			・保護者様のご意見は全職員に周知し改善につなげております。
	7	この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6			・ホームページに公開しております。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6			・研修の機会を確保しております。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			・アセスメントの時間を十分に確保し、さまざまな課題を分析して支援計画書を作成しております。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6			・必要時に随時使用しております。
	11	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の発達支援（本人支援及び移行支援）、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	6			・子どもの支援に必要な項目が設定されております。
	12	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			・支援計画書に沿った支援を行っております。
	13	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6			・職員間で意見を交換しながら立案しております。
	14	活動場面ごとに課題を決め支援しているか	6			・課題を決めて支援をしております。
	15	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	6			・運動療育、個別活動を組み合わせて支援計画を作成しております。

	16	支援開所前には職員間で打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	6			・確認しております。
	17	支援終了後には、職員間で打合せを行い、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか	6			・支援の振り返り等、職員全員で共有しております。
	18	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	6			・個別支援の詳細を日々記録し、支援に繋げております。
	19	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6			・半年に1回モニタリングを行っております。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			・児童発達支援管理責任者を中心に対応しております。
	21	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	6			・保護者のニーズにあわせて関係機関と連携しております。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・医療的ケアが必要な児童の受け入れができません。
	23	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校（幼稚部）等の間で支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			・保護者のニーズに合わせてご希望やご相談を受け対応しております。
	24	移行支援として、小学校や特別支援学校（小学部）との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	6			・現状対象児童はいませんが、必要に応じて対応してまいります。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		・研修を受けられる機会があれば受けたいと思います。
	26	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	6			・送迎時、HUGシステム等での伝達を行っております。必要に応じて、電話・面談を行っております。
保護者への説	27	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	2	2	2	・必要性があれば行う方向です。現状は必要性がない保護者様が多いです。 ・今後学んでいけたらと思います。
	28	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			・契約時に説明をしております。
	29	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容とこれに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	6			・支援に必要な項目が設定されております。
	30	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			・ご相談には随時対応し、必要な助言・支援が出来るよう努めております。
	31	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			・迅速に対応してまいります。

明責任等	32	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			・ HUGにて発信しております。
	33	個人情報に十分注意しているか	6			・十分に注意しております。
	34	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			・伝わりやすく、話しやすい環境設定を心がけております。
	35	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	2	2	2	地域住民の方を招待する行事は無いので、視野に入れどのような方法があるのか考えていきたいと思っております。
非常時等の対応	36	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6			・各種マニュアルを策定し周知するよう努めております。
	37	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			・定期的に避難訓練等を行っております。
	38	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等子どもの状況を確認しているか	6			・確認しております。
	39	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			・定期的に研修をしております。
	40	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、サービス計画に記載しているか	6			・記載し、説明をしております。
	41	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	4	1	1	・現在指示書が必要なレベルの児童はいません。
	42	ヒヤリハット記録を作成して事業所内で共有しているか	6			・全員が共有できるようにしています。